

Rinnai

証券コード 5947

リンナイ株主通信

第 33 号

第 61 期中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日



<http://www.rinnai.co.jp/>

おいしいという名のガスコンロ。

DELICIA



DELICIAは
2010年度グッドデザイン賞を
受賞しました。



デリシア
モーニング
プロジェクト!
2010.9.1 WED → 2011.1.6 THU

こだわり有機野菜が
総勢500名様に当たる!
「デリシアモーニング
プロジェクト2010」
<http://rinnai.jp/morning-project/>

DELICIAシリーズおかげさまで15万台達成*販売台数

たくさんのオーナーの声をもとに
さらなる進化を遂げた、
新しいDELICIAが誕生しました。



揚げつきにくく、お手入れラクラク。

ヒート オフ

新機能

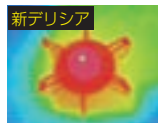
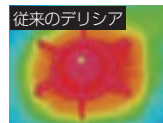


従来のデリシアに比べてバーナーまわりの温度が約66℃*ダウ
ンし、煮こぼれなどによる焦げつきを防ぎます。

*過熱試験による
<リンナイ(株)調べ>

ガラストップの表面温度を抑える新デリシア

■サーモグラフィによる比較実験
<ガラストップの熱伝導>



直径28cmのフライパンで強火力で約10分間調理 <リンナイ(株)調べ>



ケムリも、ニオイも、スッキリ解決。

スモーク オフ

新機能



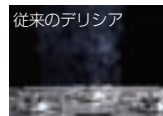
排気口から出る煙は従来の81%*1カット、ニオイは99%*2以上のカットを実現しました。

*多少の煙やニオイは発生します。
※1当社従来機種との比較/さんま4尾を13分間両面強火で焼いたときに排出される煙を測定。
<リンナイ(株)調べ>

※2当社従来機種(スモークオフグリル未搭載)との比較/あじの開き2枚を7分間両面強火で焼いたときに排出される臭気を定量(参考)臭気総発生量:新機種(スモークオフグリル搭載)20,000(m³)、従来機種8,700,000(m³)「臭気総発生量とは、捕集したグリル排気を人間の嗅覚で感知できなくなるまでに必要な空気量を指します」
<東邦ガス(株)、大同大学共同研究結果> ※喫煙には個人差があります

煙の量がここまで違う!

■比較実験<魚を焼く時に発生する煙量>



さんま4尾をグリル上下強火で焼いている状態
<リンナイ(株)調べ>

株主の皆さまへ



代表取締役会長 内藤 進



代表取締役社長 内藤 弘康

株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社第61期第2四半期累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)における営業ならびに決算の概況と今後の戦略につきまして、ご説明申し上げます。

当第2四半期累計期間における経済状況は、米国経済の回復や新興国の経済成長を背景とした輸出主導での企業収益の改善など景気回復の動きが見られましたが、急激な円高進行などにより減速感が強まりつつあり、依然として不透明な状況が続いています。

住宅設備業界では、住宅エコポイント制度や住宅ローン減税などの政策効果により、持ち家や分譲住宅の着工戸数に持ち直しの動きが見られるものの、本格回復には至っておらず市場は依然として低水準で推移しております。

こうした状況下、当社グループにおいては、販売面では国内において価格競争が激化する中、清掃性を向上したテーブルコンロやふる給湯器タイプの軽量化エコジョーズが買替需要に支えられ堅調に推移いたしました。さらに従来よりも機能を充実させた新型高級ビルトインコンロも順調に売上を伸ばしました。海外ではアメリカでの給湯器の好調持続や、アジア各国のテーブルコンロ、湯沸器等の需要増加に伴う売上増をはじめとして、各地域で主力商品の販売が総じて好調であったことに加え、オーストラリアや韓国の為替影響も増収に寄与しました。

損益面では、海外での増収効果と国内での徹底した固定費削減の成果に加え、予想していた原材料価格の高騰が当第2四半期においては限定的であったことが利益増加につながりました。この結果、当第2四半期累計期間の実績は、後記のとおりとなりました。なお、中間配当金は、当社の利益配分に関する基本方針に基づき、連結業績や配当性向などを総合的に勘案のうえ、前第2四半期から4円増配し、1株につき24円とさせていただきます。

中期経営計画「改革と躍進」の2年目を迎え、当社グループは引き続き改革を推進し企業体質の強化を図るとともに、環境・省エネの時流と新興国の成長を背景に総合熱エネルギー機器メーカーとしての世界的飛躍を目指し、各地域の暮らしの向上に貢献すべく、新たな市場を創出する次世代商品の提供に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

代表取締役会長

内藤 進

代表取締役社長

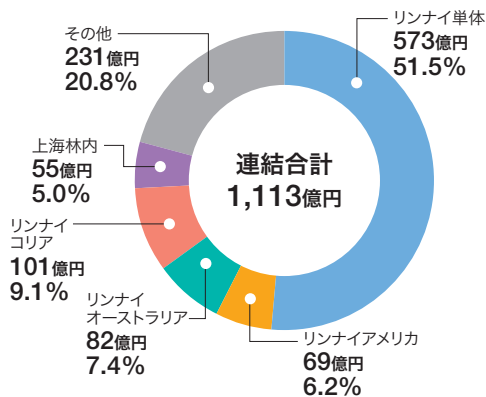
内藤弘康

世界のリンナイグループ

平成22年9月末現在、海外16カ国に製造・販売会社（10カ国）、販売会社（7カ国）を展開しています。世界各地の生活文化・気候条件・エネルギー事情に最適で高品質な熱機器を、国ごとに開発し提供しています。

会社別連結売上高構成比

（平成22年度第2四半期）



リンナイ(株)

主力商品



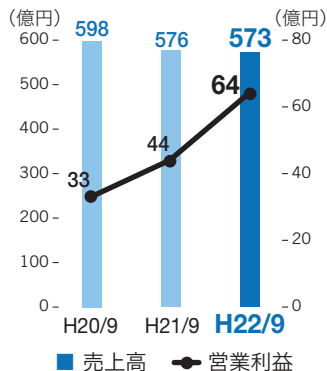
高効率給湯器
エコジョーズ



デリシアシリーズ

連結売上高と営業利益

国内は堅調な買替需要に加えて、原価低減努力により大幅な増益



リンナイアメリカ(株)

主力商品



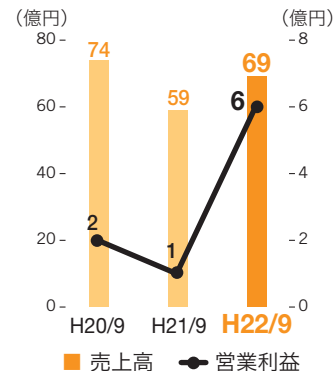
給湯器



FF 暖房機

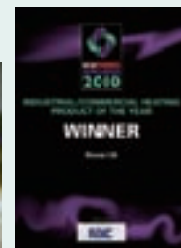
連結売上高と営業利益

給湯器、FF 暖房機販売の増加と販促費の削減で大幅な増益



イギリスでコンデンス給湯器が「H&V NEWS AWARD 2010」を受賞

2010年4月、熱エネルギー機器業界が選ぶ商業用機器部門「最優秀商品賞」にリンナイのイギリス向け高効率コンデンス給湯器が選ばれました。この賞は、熱エネルギー機器業界で非常に名誉ある賞であり、受賞によってイギリス国内のエンドユーザーからリンナイブランドの高い技術力と品質が広く認知されることとなりました。



リンナイオーストラリア(株)

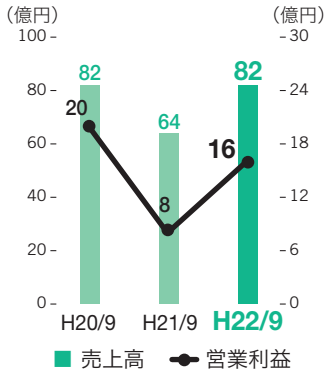
主力商品



ソーラー給湯システム ガス給湯器 FF暖房機

連結売上高と営業利益

機器販売増加と為替影響により増収
通貨高による調達コスト減で増益



リンナイコリア(株)

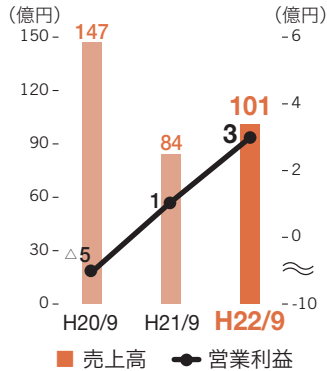
主力商品



テーブルコンロ ガスボイラー スチームオープン

連結売上高と営業利益

現地需要の回復と為替影響により増収
経営改革の成果で計画利益を上回る



上海林内有限公司

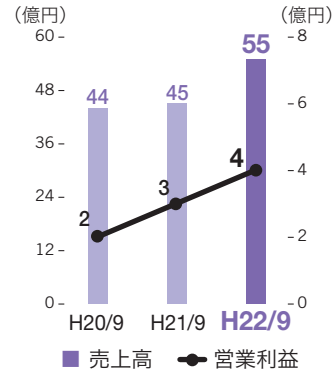
主力商品



テーブルコンロ 湯沸器 レンジフード

連結売上高と営業利益

中国の好景気に支えられ販売好調
販売数量増加により計画利益を上回る



リンナイブラジル ヒーティングテクノロジー(有)
が創業35周年記念式典を開催

2010年7月、ブラジル サンパウロ州にある本社工場において、リンナイブラジル ヒーティングテクノロジー(有)の創業35周年記念式典を行いました。同社は、ブラジルで唯一給湯器を生産する自社工場を有しており、ブラジル国内では、「リンナイ商品は品質が良い」とのブランド評価も高く、流通業者やお客さまからの信頼を得ています。



暮らしのなかのリンナイ

世界初!※1

ガスの熱と空気の熱を給湯と暖房に利用
エネルギーのベストミックスで世界最高レベルの環境性能を実現

北海道仕様、優れた暖房機能のハイブリッド給湯暖房機 [ECO ONE] が誕生!

平成22年4月の発売開始以来、大好評をいただいている [ECO ONE] シリーズに、北海道向けの商品が新たに加わり、平成22年秋よりモニター販売を開始しました。
(平成23年4月発売予定)

空気熱
ヒートポンプ

ガス
エコジョーズ

ハイブリッド給湯暖房機 エコワン
ECO ONE

【ヒートポンプの優れた熱効率】

給湯
270%

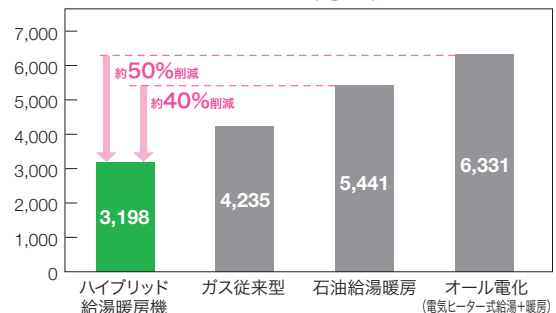
暖房
200%



環境性
No.1※2

CO₂排出量が最も少ない※2給湯暖房システム。
それがハイブリッド給湯暖房機 [ECO ONE]。

【給湯+暖房のCO₂排出量比較(kg/年)】



給湯負荷: 3,835,948kcal(16.1GJ)

暖房負荷: 8,385,933kcal(35.1GJ) パネルヒータ使用の場合

電気のコ₂排出量は全電源ベース

ガスエネルギー高効率給湯器「エコジョーズ」と空気の熱を利用する「ヒートポンプ」を組み合わせた世界初※1のハイブリッド給湯暖房機です。

快適性
No.1※3

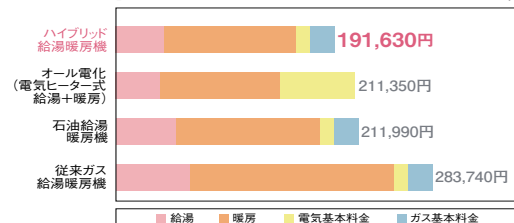
ハイブリッド給湯暖房機は湯切れの心配がなく、パネルヒータや浴室暖房など温水暖房も利用できます。いつでも家中暖かく快適な暮らしを実現します。



経済性
No.1※2

ランニングコストが最も安い※2給湯暖房システム。
それがハイブリッド給湯暖房機 [ECO ONE]。

【給湯+暖房の年間ランニングコスト比較(円/年間)】



(4人世帯の場合)

給湯: 3,835,948kcal(16.1GJ) 暖房: 8,385,933kcal(35.1GJ) パネルヒータ使用の場合

ガス料金(L.Pガス): ハイブリッド及びエコジョーズ350円/m³ 灯油: 80円/L

電気料金: ハイブリッド電気昼間28.38円/kWh 深夜8.37円/kWh、オール電化昼間28.38円/kWh 深夜8.37円/kWh

暖房料金: 9.47円(北海道電力)

※1 2010年8月現在 リンナイ(株)調べ ガス給湯暖房機とCO₂ヒートポンプを組み合わせた給湯暖房機の場合 ※2 2010年8月現在 リンナイ(株)調べ ※3 当社ガス給湯暖房機使用との比較



SRI 指標「DJSI」の構成銘柄への採用

平成22年9月、リンナイ株式会社は社会的責任投資（SRI）の指標として知られるDJSI（ダウジョーンズ サステナビリティ インデックス）の2010年アジアパシフィック地域の構成銘柄として新たに採用されました。当社はすでに「FTSE4Good Index Series」にも平成16年から連続で採用されています。当社グループは引き続き、総合熱エネルギー機器メーカーとして「安全・安心」「快適」「環境」をテーマに持続的な社会の実現に努めていきます。

●DJSIとは？

アメリカのダウ・ジョーンズ社と、スイスのSAM社による世界的な社会的責任投資（SRI）指標。経済・社会・環境の3つの側面から企業の持続可能性を評価された企業として、2010年はアジア・太平洋地域から、当社を含む119社を採用。

当社グループのCSR活動への取り組みは、ホームページをご覧ください
<http://www.rinnai.co.jp/csr/index.html>



厨房・給湯機器の5品目が2010年度グッドデザイン賞を受賞

リンナイは便利で安心できる機能と優れたデザイン性を両立させた商品をお届けします。

■ DELICIA



100Vタイプ



乾電池タイプ



■ アセアン地域向けビルトインコンロ



■ 手すり組み込み型太陽熱温水システム【ソラモ】



※東京ガス(株)・三協立山アルミ(株)・矢崎総業(株)・(株)ガスターとの共同受賞

平成 22 年9 月末現在、当社グループは、当社（リンナイ株式会社）および子会社 41 社（国内 14 社、海外 27 社）、ならびに関連会社 3 社（海外 3 社）、計 45 社で構成されています。

Domestic

国内子会社

製品の製造

- (株) 柳澤製作所
- リンナイテクニカ (株)

部品の製造

- アール・ビー・コントロールズ (株)
- リンナイ精機 (株)
- アール・ティ・エンジニアリング (株)
- ジャパンセラミックス (株)
- テクノパーツ (株)
- 能登テック (株)
- アール・ビーテクノ (株)

製品の販売

- リンナイネット (株)
- アール・ジー (株)

その他の事業

- リンナイ企業 (株)
- リンナイ興業 (株)
- リンナイテック北陸 (株)

- 連結子会社
- 非連結子会社
- 持分法適用関連会社
- 持分法非適用関連会社

Overseas

海外子会社・関連会社

持株会社および製品の販売

- リンナイホールディングス (パシフィック) (株)

製品の販売

- リンナイオーストラリア (株)
- 林内香港有限公司
- 広州林内燃具電器有限公司
- リンナイ SE (株)
- リンナイ UK (株)
- リンナイアメリカ (株)
- リンナイカナダホールディングス (株)
- リンナイイタリア (株)
- リンナイプラス (株)

製品の製造販売

- リンナイニュージーランド (株)
- リンナイ韓国 (株)
- リンナイタイ (株)
- RCE コリア (株)
- リンナイブラジルヒーティングテクノロジー (有)
- リンナイインドネシア (株)
- 上海林博熱能技術有限公司
- 台湾林内工業 (株)
- 上海林内有限公司
- リンナイベトナム (株)
- リンナイマレーシア (株)
- 広州名海燃具電器有限公司

部品の製造販売

- アール・ビー・コリア (株)
- アール・エス・コリア (株)
- 三国 RK 精密 (株)
- RK 精密 (株)
- 上海燃宝控制器有限公司

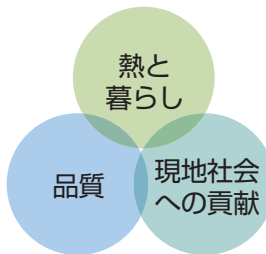
その他の事業

- リンナイサービス (MS) (株)
- 上海林内熱能工程有限公司
- リンナイ CS (株)

リンナイ創業 90年

時代の最先端技術で、
世界の人々の暮らしを支えます。

創業から変わらない
3つのこだわり



2010年

世界初ハイブリッド給湯器を発売



オーストラリアで販売する
環境・省エネ性能に優れた
ソーラー給湯システム



ヒートポンプと高効率給湯器
エコジョーズを組み合わせた
ハイブリッド給湯器「ECO ONE」

環境技術の革新

～快適で地球に優しい暮らしを実現～



家全体の暖房をサポートし、
快適な住空間を提案する
温水暖房システム



廃熱を利用することで
熱効率を95%まで
高めた高効率給湯器
エコジョーズ

電子制御技術の革新

～高度安全化、快適な暮らしを実現～

シュバंक式赤外線バーナーを
小型化し、グリル部に搭載した
ガステーブルコンロ「R-3GI」



高度で多種多様な自動調理
メニューと洗練されたデザイン
で大ヒットとなったビルトイン
コンロ「DELICIA」シリーズ

燃焼技術の革新

～熱利用で生活を豊かに～

世界初の直火型の
強制対流式オープン
コンベック



鍋底温度センサーを搭載し安全性
と自動温調による調理性が高まった
「あがロック」付テーブルコンロ



シュバंक式セラミック
バーナーを搭載した
ガス赤外線ストーブ



リンナイの出発点となった
林内式石油ガスコンロ

創業 1920年

これからもリンナイは、総合熱エネルギー機器メーカーとして、「安全・安心」「快適性」「環境性」に優れた機器を提案し、世界の人々の生活文化の向上と未来の地球のために貢献していきます。

経営成績の概要

当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高1,113億59百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益111億9百万円(同65.8%増)、経常利益118億6百万円(同68.4%増)、四半期純利益70億15百万円(同73.5%増)となりました。

セグメント売上高の概要

●日本

給湯機器において、デファクトスタンダード化を目指しております高効率なエコジョーズの主力商品となる「RUF-E」シリーズが順調に販売を伸ばしております。また、厨房機器においては、清掃性や脱煙・脱臭性を高めた「新DELICIA(デリシア)」が好評であるとともに、中級から普及グレードに幅広くラインナップ展開する「Mytone(マイトーン)」シリーズが堅調な買替需要に支えられ、好調を維持しております。日本の売上高は740億67百万円、営業利益は72億5百万円となりました。

●韓国

給湯機器においては、買替需要の増大と年初における寒波の影響によりガスボイラーの販売が伸びました。業務用機器ではスチームオーブンが補助金政策の恩恵を受けて販売を伸ばし、韓国の売

上高は110億33百万円となりました。また、地道な経営改革を進めた成果により利益体質が改善され、営業利益は5億5百万円となりました。

●アメリカ

アメリカではタンク式給湯器が市場の多くを占める中、環境・省エネ性に優れ、湯切れの心配がないタンクレス式給湯器が、市場の環境意識の高まりと当社ブランドの浸透により堅調に推移いたしました。アメリカの売上高は69億34百万円、営業利益は6億15百万円となりました。

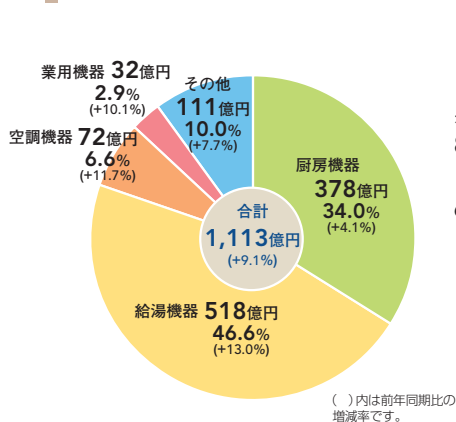
●オーストラリア

積極的な環境政策の後押しを受け、給湯機器では環境・省エネ性に優れたガス給湯器やソーラーシステムが順調に普及しており、空調機器では学校等の開放型暖房の買替促進政策によりFF暖房機が好調に推移いたしました。オーストラリアの売上高は82億9百万円、営業利益は16億13百万円となりました。

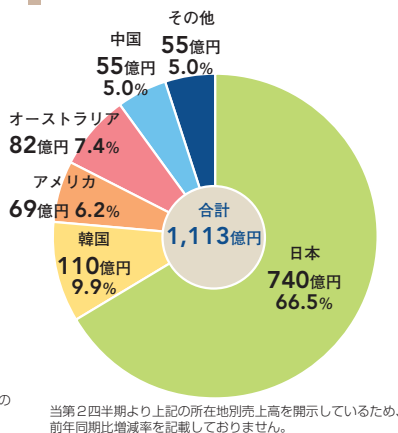
●中国

成長を続ける中国経済を背景に、生活水準向上と住宅市場拡大により住宅設備の需要が増加し、主力のガス湯沸器やコンロ、レンジフードの売上が伸びました。中国の売上高は55億97百万円、営業利益は3億38百万円となりました。

機器別売上高

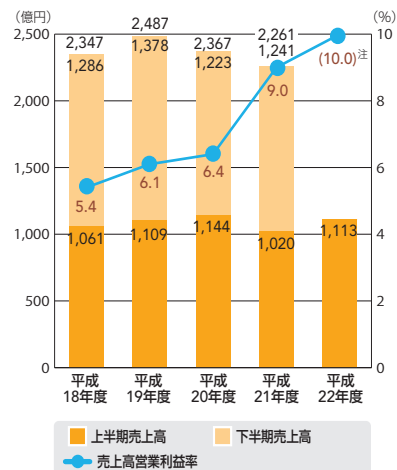


セグメント売上高



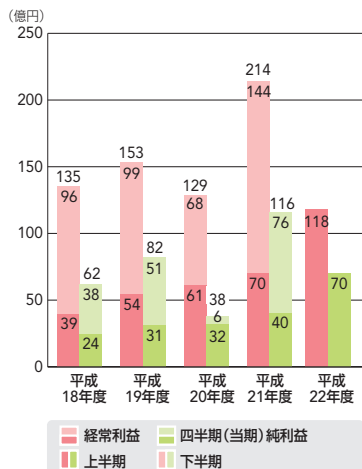
注：内部売上高を除いています。

売上高、売上高営業利益率

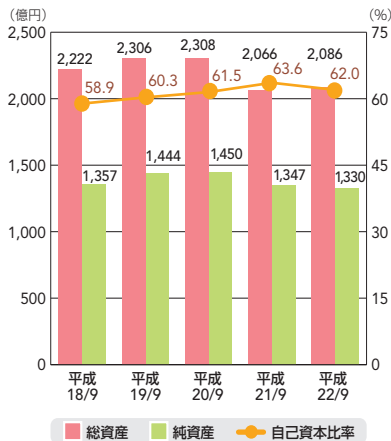


注：平成22年度は、第2四半期累計期間の数値を表示しています。

経常利益、四半期(当期)純利益



総資産、純資産、自己資本比率



ROE、ROA

	ROE (%)		ROA (%)	
	上半期	通期	上半期	通期
平成18年度	1.9	4.7	1.1	2.9
平成19年度	2.3	6.0	1.4	3.6
平成20年度	2.3	2.8	1.4	1.7
平成21年度	3.0	8.5	1.9	5.4
平成22年度	5.2	-	3.3	-

四半期連結貸借対照表 (単位：百万円)

当第2四半期末 (平成22年9月30日現在)
前期末 (平成22年3月31日現在)

	当第2四半期末	前期末		当第2四半期末	前期末
資産の部			負債の部		
流動資産	124,179	133,522	流動負債	65,550	69,851
現金及び預金	24,132	25,248	支払手形及び買掛金	37,624	39,092
受取手形及び売掛金	50,317	53,133	短期借入金	8,017	8,123
有価証券	20,657	29,242	未払法人税等	2,940	5,344
商品及び製品	16,020	13,336	賞与引当金	3,014	2,706
原材料及び貯蔵品	9,648	9,381	その他の引当金	1,519	1,580
その他	4,396	3,906	その他	12,434	13,003
貸倒引当金	△ 993	△ 725	固定負債	10,051	9,971
固定資産	84,510	88,802	長期借入金	2,809	2,859
有形固定資産	42,668	43,416	退職給付引当金	4,577	4,553
無形固定資産	1,600	1,490	その他の引当金	49	45
投資その他の資産	40,241	43,895	その他	2,616	2,513
投資有価証券	27,913	31,888	負債合計	75,602	79,822
その他	13,066	12,828	純資産の部		
貸倒引当金	△ 737	△ 821	株主資本	132,162	139,356
資産合計	208,690	222,324	資本金	6,459	6,459
			資本剰余金	8,719	8,719
			利益剰余金	140,440	134,563
			自己株式	△ 23,457	△ 10,386
			評価・換算差額等	△ 2,734	△ 402
			その他有価証券評価差額金	△ 441	176
			為替換算調整勘定	△ 2,293	△ 578
			少数株主持分	3,660	3,547
			純資産合計	133,087	142,502
			負債 純資産合計	208,690	222,324

四半期連結損益計算書 (単位：百万円)
 (第2四半期連結累計期間)

 当第2四半期累計期間 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)
 前第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
売上高	111,359	102,030
売上原価	76,213	71,847
売上総利益	35,145	30,182
販売費及び一般管理費	24,036	23,481
営業利益	11,109	6,701
営業外収益	1,209	1,008
営業外費用	513	700
経常利益	11,806	7,009
特別利益	46	141
特別損失	867	164
税金等調整前四半期純利益	10,984	6,985
法人税、住民税及び事業税	3,398	3,075
法人税等調整額	283	△ 336
少数株主損益調整前四半期純利益	7,302	—
少数株主利益	287	203
四半期純利益	7,015	4,043

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

 当第2四半期累計期間 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)
 前第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,256	8,190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,113	△ 5,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,644	△ 10,919
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,163	36,773

会社データ

会社概要 (平成22年9月30日現在)

創 業	大正9年9月1日
設 立	昭和25年9月2日
資 本 金	6,459,746,974円
本 社	〒454-0802 名古屋市市中川区福住町2-26 TEL 052-361-8211 (代表)
従業員数	3,505名

国内ネットワーク (平成22年9月30日現在)

生産関連拠点

技術センター、生産技術センター、総合物流センター
大口工場、瀬戸工場、旭工場、愛知工場

支社

東北、関東、中部、関西、九州

支店

札幌、仙台、新潟、東京、北関東、東関東、南関東、
静岡、名古屋、大阪、京滋、兵庫、広島、高松、福岡

営業所・出張所等 (76カ所)

その他国内事業所

研修センター (10カ所)、お客様センター (5カ所)

役 員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役会長	内藤 進
代表取締役副会長	林 謙治
代表取締役社長 *	内藤 弘康
代表取締役 副社長執行役員	成田 常則
取締役 常務執行役員	小杉 将夫
取締役 常務執行役員	近藤 雄二
取締役	増岡 鋼造
常務執行役員	長坂 隆
常務執行役員	吉田 雄三
常務執行役員	吉村 定夫
執行役員	岩田 武四
執行役員	祢津 忠信
執行役員	進士 克彦
執行役員	兼子 輝将
執行役員	森 錦司
執行役員	纈纈 泰生
執行役員	鈴木 出香
執行役員	藺田 享志
監査役 (常勤)	和里田勝弘
監査役 (常勤)	後藤 靖彦
監査役	矢崎 健
監査役	福井 清晃

(注) 1. *印は執行役員を兼務しております。

2. 監査役の矢崎健、福井清晃は、社外監査役であります。

株式の状況 (平成22年9月30日現在)

株式構成

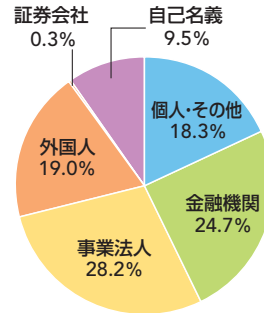
株式の総数

発行可能株式総数
200,000,000株

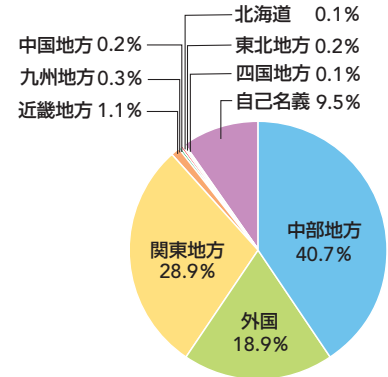
発行済株式数
54,216,463株 (自己株式を含む)

株主数
3,757名

所有者別株式分布



地域別株式所有分布

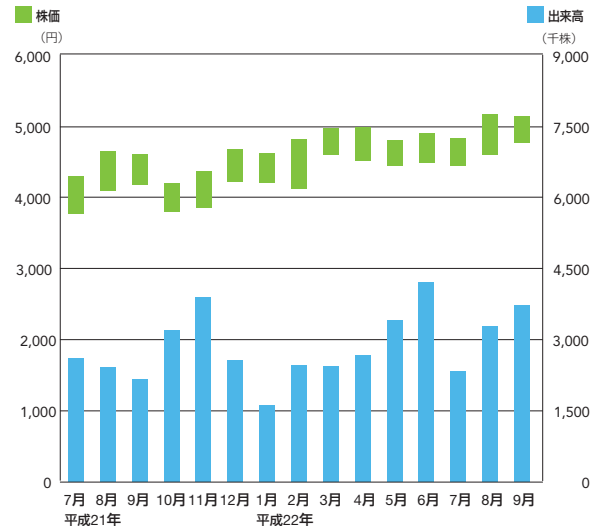


大株主

株主名	持株数 (千株)
内藤株式会社	6,215
株式会社好兼商事	4,002
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,467
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,086
林 謙治	2,652
内藤 進	1,478
日本生命保険相互会社	900
東京瓦斯株式会社	784
ドイチェバンク アーゲー ロンドン	
ピービー ノントリティー クライアーツ 613	783
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ	
ロンドン エス エル オムニバス アカウント	746

(注) 当社は自己株式 5,154 千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

株価の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 http://www.rinnai.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 電話0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
株式の上場	東京および名古屋証券取引所 市場第1部

株式に関するお手続きのお申し出先について

1. 未払配当金の支払いのお申し出先
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。
2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申し出先
株主様のお取引口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社にお取引口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、

本年より配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関するご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほぶり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほぶりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほぶりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等(特別口座の場合は特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社)にお問い合わせください。

かんたん 便利♪

交換部品やお手入れ用品はネットショップで注文できます！

リンナイススタイル
R.STYLE



<http://www.rinnai-style.jp>

リンナイススタイル

検索



リンナイ公式部品販売サイトリンナイススタイルでは、リンナイ製品をより快適に使っていただくためにお客様自身で取り替えられる交換部品やお手入れ用品を販売しています。